

レビューシート（令和４年度レビュー対象事業：フォローアップ型）

様式 3

レビュー項目 (事業名)	コロナ禍を踏まえた地場産業の海外展開への支援（地場産業海外展開支援事業）				部（局）	産業労働部				
					所管課	地域産業立地課				
					担当班	産地皮革班				
					連絡先	078-362-3331				
開始年度	令和２年度	終了年度	令和５年度	関連計画等	—					
事業区分	☐ 国補助事業 ☐ 県単独事業									
実施方法	☐ 直執行 ☐ 委託 ☐ 補助 ☐ その他（ ）				実施主体等	地場産地企業				
事業目的	県内地場産地企業の高付加価値化によるブランド力強化や戦略的な海外展開を促進するため、ひょうご海外ビジネスセンター等と連携し、海外展開を見据えた戦略策定から新製品・新技術開発等までトータルな支援を実施する。									
事業概要	・補助対象：県内地場産地の中小企業等 ・補助対象事業：①海外展開戦略の立案、②海外市場向けの新製品・新技術の開発、③海外市場での販路拡大（※②の取組は必須） ・補助率：1/2以内 ・補助対象限度額：5,000千円／年・最大３年間									
業務フロー	計画公募(県)→申請(事業者)→審査・採択(県)→補助金交付申請(事業者)→受付・審査(県)→交付(県)									
R4レビュー時の 外部委員会意見	・長く経営している企業はSDGsの取組を既に行っているものの、それを対外的にアピールするノウハウがない場合も多い。プロモーションの支援が重要であると考えられるので、補助金の支援メニューに含めてはどうか。 ・県職員も含め、地場製品のブランド力を強化による高付加価値化に成功し、高収益をあげている他都道府県の成功事例を実際に見て学ぶべき。視察費用も補助メニューに加えてはどうか。 ・アウトカム指標に申請件数を加えるべき。 ・海外展開の支援にとどまらない支援が必要ではないか。適切な支援となるよう事業の組み替えを検討してはどうか。									
改善結果 (改善状況 取組過程)	海外展開とも親和性の高いSDGsの取組支援により地場産業のブランド価値向上及び今後の地場産業の活性化に不可欠な海外展開を推進するため、組替新規事業として、産地組合によるSDGs計画策定（先行事例調査を含む）やプロモーション活動、産地企業等によるSDGsに資する新製品開発等を支援する「じばさん兵庫SDGs推進事業」を創設（申請件数をアウトカム指標に設定）									
事業に要するコスト	区 分		4 年度決算額		5 年度決算額		6 年度当初予算額		7 年度当初予算額	
	事業費①		8,333 千円		13,475 千円		0 千円		0 千円	
	経 費 内 訳	報酬・賃金	0 千円		0 千円		0 千円		0 千円	
		委託料	0 千円		0 千円		0 千円		0 千円	
		補助金・交付金	8,333 千円		13,475 千円		0 千円		0 千円	
		貸付金	0 千円		0 千円		0 千円		0 千円	
		その他	0 千円		0 千円		0 千円		0 千円	
	(財源内訳)	(国庫)	(4,166千円)		(6,737千円)		(0千円)		(0千円)	
		(特定)	(0千円)		(0千円)		(0千円)		(0千円)	
		(起債)	(0千円)		(0千円)		(0千円)		(0千円)	
		(一般財源)	(4,167千円)		(6,738千円)		(0千円)		(0千円)	
	予算額② ※精算補正前の予算を記載		25,264 千円		13,475 千円		0 千円		0 千円	
	執行率((①/②)×100)		33.0%		100.0%		—		—	
	人件費③ (a+b+c)		従事人員	0.1人	従事人員	0.1人	従事人員	0.0人	従事人員	0.0人
			826 千円		825 千円		0 千円		0 千円	
	職員給与費 a		714 千円		716 千円		0 千円		0 千円	
	賞与引当金繰入額 b		58 千円		59 千円		0 千円		0 千円	
退職手当引当金繰入額 c		54 千円		50 千円		0 千円		0 千円		
総コスト(①+③)		9,159 千円		14,300 千円		0 千円		0 千円		

レビューシート（令和4年度レビュー対象事業：フォローアップ型）

様式3

	指標名	区 分	4 年度 実績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 目標	最終目標 【年度】
評価	成果指標(アウトカム指標①) 海外展開に向けた新製品開発数 ※3年間で海外展開を行う事業であるため、 新製品開発が完了するのは概ね3年目	目 標	4	7	—	—	—
		実 績（見 込）	6	7	—	—	
		（単位当たりコスト）	(1,527 千円)	(2,043 千円)	—	—	
		達 成 率（見 込）	150.0%	100.0%	—	—	
	成果指標(アウトカム指標②)	目 標					
		実 績（見 込）					
		（単位当たりコスト）	—	—	—	—	
		達 成 率（見 込）	—	—	—	—	
	成果指標(アウトカム指標③)	目 標					
		実 績（見 込）					
		（単位当たりコスト）	—	—	—	—	
		達 成 率（見 込）	—	—	—	—	
指標	活動指標(アウトプット指標①) 新規補助事業企業開拓数	目 標	9	9	—	—	—
		実 績（見 込）	7	7	—	—	
		（単位当たりコスト）	(1,308 千円)	(1,308 千円)	—	—	
		達 成 率（見 込）	77.8%	77.8%	—	—	
	活動指標(アウトプット指標②)	目 標					
		実 績（見 込）					
		（単位当たりコスト）	—	—	—	—	
		達 成 率（見 込）	—	—	—	—	
	活動指標(アウトプット指標③)	目 標					
		実 績（見 込）					
		（単位当たりコスト）	—	—	—	—	
		達 成 率（見 込）	—	—	—	—	
目標	終期設定	有（ R5年度まで ） ・ 無					
	改善基準	想定どおりの成果目標を著しく下回る場合					
自己評価	評価の視点	評価		目標に対する達成状況（総合的評価）			
	○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など	コロナ禍により、研究開発を伴う企業の海外展開活動が制約されたものの、海外展開に向けた新製品開発件数は、目標値を達成した。		A : 満足のいく実施状況	コロナ禍により、研究開発を伴う企業の海外展開活動が制約される中、評価指標を概ね達成した。 今後は、R7に事業化した「NEXTじばさん推進プロジェクト事業」において、産地ごとに策定する中期ビジョンを踏まえた海外展開について支援する。		
	○効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・ICTや民間活力は活用しているか ・受益者負担は適正か ・財源確保の工夫は行っているか など	事業者向け補助事業の手引きを作成し、県・事業者双方の事務効率化を図るとともに、必要最低限の人員により事業を実施した。 また、相当の受益者負担や交付金の活用を行い、効率的な事業運営に努めた。					
評価	課題・今後の方向性 □ 改善 □ 他事業と統合 □ その他						
	説明	企業の海外展開活動の見通しが不明だったため、本事業の新規公募は令和3年度までとし、令和5年度からは、「じばさん兵庫SDGs推進事業」に統合した。これにより、海外展開とも親和性の高いSDGsの取組支援により地場産業のブランド価値向上及び今後の地場産業の活性化に不可欠な海外展開を推進し、産地組合によるSDGs計画策定（先行事例調査を含む）やプロモーション活動、産地企業等によるSDGsに資する新製品開発等を支援した。今後は、R7に事業化した「NEXTじばさん推進プロジェクト事業」において、産地ごとに策定する中期ビジョンを踏まえた海外展開について支援する。					
外部委員会意見	○委員会の意見を踏まえ、SDGsとの親和性を活かした支援内容への組み替えや、プロモーション・視察支援の導入、申請件数の指標化など、事業改善が着実に進められている。 ○特に、令和5年度からの「じばさん兵庫SDGs推進事業」への統合は、地場産業のブランド力強化と持続可能な海外展開の両立を図る上で、戦略的な方向転換として評価できる。 ○今後は、R7年度以降の「NEXTじばさん推進プロジェクト事業」において、産地ごとの中期ビジョンに基づいた支援を通じて、より実効性の高い展開が期待される。						